

8730

販売名	ハイキャパシティ冷却遠心機
スイングロータ	
最大容量	1,000mL×4、血液バッグ×4
最高回転数	4,000rpm (RS-4000)
最大遠心力	4,150×g (RS-4000)
寸法	64(W)×78(D)×86(H)cm ドア開放時151cm*
重さ	205kg
消費電力 発熱量	1.8kW、6.5MJ/h (省電力モード約46W)
電源条件	単相200V・50/60Hz・20A、コード長4m
定格電圧、定格電流	200V、12A
使用環境	温度 10～40℃ 湿度 80%以下(31℃以下)、50%以下(32～40℃) 高度 2,000m以下
適合規格	IEC61010-2-020
速度設定範囲	200～4,000rpm 10または100rpmステップ
遠心力設定範囲	10～4,150×g 10または100×gステップ
タイマ設定範囲	1秒～990分 1秒または1分ステップ、HOLD(∞)
温度設定範囲	-20℃～40℃、1℃ステップ
冷媒	R404a 充填量650g
機能	ロータ温度補正機能、テンプリミット(異常温度検知)、ステップ遠心、遅延運転
プログラムメモリ	10個
加減速可変	9段階
医療機器製造販売届出番号	10B3X00003000025
動物用医療機器製造販売届出番号	元動薬第2171号
価格(本体/税別)	1,650,000円

* ドア開放時の高さにアジャスタは含まれておりません。

ハイキャパシティ冷却遠心機

8730



日本国内専用機

This model is designed exclusively for Japan.

この製品は日本国内200V専用です。また日本国内での使用を意図した安全規格に基づいて設計・試験・製造しているため、日本国外での使用は、重大な事故の危険や障害の原因となります。「日本国内専用機」を、日本国外へ持ち出ししないよう、お願いいたします。また、日本国外での「日本国内専用機」に対するサービス(修理、点検、消耗品の供給など)の提供につきましても、対応いたしかねます。

使用上のお願い

このカタログに掲載されている製品は専門知識をもっている方々を対象としており、これらの方々がその目的により相当の注意のもとに使用されるためのものです。必要な専門知識を有しない方には適切な使用ができない場合があり、危険が伴うことがあります。このような方は専門知識を有した方の適切な監督指導のもとにご使用ください。



右記のような場合は、使用を直ちに中止してください。

- ロータ、バケットに傷や、腐食がある。
- ロータの交換時期(耐用年数、耐用回数)を超えたとき。
- コゲくさい臭いや異常に熱くなる。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常・故障がある。

お願い

事故防止のため、電源スイッチを切り、電源から電源プラグ/接続端子をとりはずし、「使用禁止」の貼紙をして、お近くの弊社に必ずご相談ください。



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」を紛失しないでください。いつでも読める場所に保管してください。
- 安全にご使用いただくために、耐用回数・耐用年数に達したロータは交換をお願いしています。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

- ・補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後7年です。ただし、入手不可能な補給/補修部品は除きます。
- ・価格、仕様、外観などは、お断り無く変更することがありますのでご了承ください。
- ・表示価格は、2023年4月現在の価格(税別)です。

久保田商事株式会社

www.kubotacorp.co.jp

E-mail: sales@kubotacorp.co.jp

本社: 〒113-0033 東京都文京区本郷3-29-9 ☎(03)3815-1331

札幌営業所 ☎(011)751-2175

名古屋営業所 ☎(0561)64-2351

福岡営業所 ☎(092)621-1161

仙台営業所 ☎(022)287-2181

大阪営業所 ☎(06)6762-8471

つくば営業所 ☎(029)856-3211

広島営業所 ☎(082)871-7811

製造販売元

許可番号 10B3X00003

株式会社 久保田製作所

群馬県藤岡市中大塚1065-3

1,000mL×4本から 血液バッグ(400mL)×4までの遠心が可能

大容量なのにコンパクトな設計

- 64(幅)×78(奥行き)×86(高さ)cmとコンパクトサイズです。高さも86cmと低く、サンプルの出し入れが楽になりました。
- スイングロータRS-4000は、400mL白除/MAP用血液バッグを4個同時に処理できます。



サンプル温度は4℃を維持



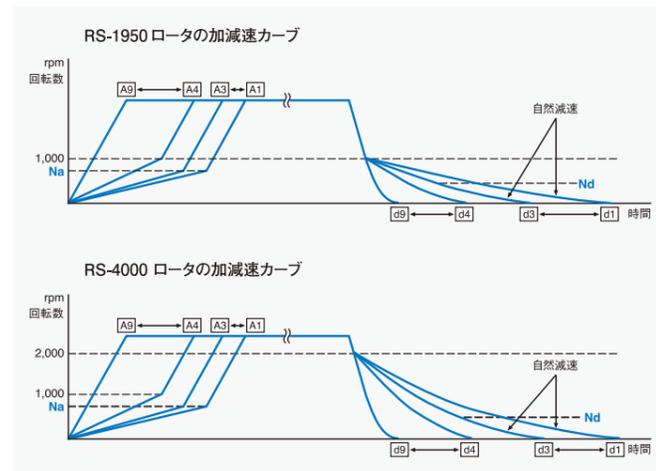
フットスイッチ(オプション)
ドアは、フットスイッチで自動開き。
新設計のガススプリングで素早く開き
ハンズフリーで実験操作に便利です。
価格 31,500円

ハイキャパシティ冷却遠心機

8730 IEC 61010-2-020
国際安全規格準拠

- 加減速カーブは9段階に変更できます。
サンプル・目的に応じて、加減速カーブを9段階に切り替えることができます。
舞い上がりしやすいサンプルのために、急加速・緩減速開始回転数を変更できます。密度勾配遠心も可能です。

- 加速番号を変更すると、1,000rpmまでの加速カーブが変わります。
- 減速番号を変更すると、1,000rpm以下(RS-1950ロータ)、または2,000rpm以下(RS-4000ロータ)の減速カーブが変わります。
- A3からA1までのカーブは、急加速開始回転数Naを0rpmから最高回転数までの範囲で変更できます。
- d3からd1までのカーブは、自然減速(ブレーキなし)開始回転数Ndを0rpmから最高回転数までの範囲で変更できます。



ロータスペック

RS-4000 スイングロータ



RS-4000
¥520,000(ロータのみ)



バケットNo.053-0010
シーリングキャップ付
¥787,500(4個セット)



バケットNo.053-5980
シーリングキャップは
使用できません。
¥210,000(4個セット)

053-0010のバケット付の写真です。

ロータ名称	チューブ種類	本数	チューブ寸法 直径×長さmm	最高回転数 rpm	最大遠心力 ×g	バケット コードNo.	チューブラック コードNo.
RS-4000	15mLコニカル管	48	17×121	4,000	4,110	053-5980 053-0010	055-0300(¥66,700・4個セット)
	50mLコニカル管	20	30×117	4,000	4,130		055-0310(¥66,700・4個セット)
	50mLガラス管	16	27~35.8×93~117	4,000	4,020		055-0330(¥66,700・4個セット)
	500mLコニカル管*1	4	96×147	4,000	4,150		—
	700mLステンレス管*2	4	97×138	4,000	4,150		—
	1,000mLボトル*3	4	97.5~98×174.2~177	4,000	4,150		—
	400mL白除/ MAP用血液バッグ	4	—	4,000	4,080		055-6170L(¥16,800・4個セット)

RS-1950 スイングロータ



RS-1950
¥720,000

ロータ名称	チューブ種類	本数	チューブ寸法 直径×長さmm	最高回転数 rpm	最大遠心力 ×g	バケット コードNo.	チューブラック コードNo.
RS-1950	10mLガラス管	182	12~13.5×75~110	3,000	1,760	ロータに 付属	055-0030(¥123,900・2個セット)
	7~10mL採血管 / 15mLガラス管	120	15~17.2×70~110	3,000	1,760		055-0060(¥134,400・4個セット)*4
	7~10mL採血管 / 15mLガラス管	130	15~17.2×70~110	3,000	1,760		055-0050(¥111,300・2個セット)

ロータには耐用回数・耐用年数があります。詳しくはお問い合わせください。
この本体で使用可能なロータは、1種類です。同時に2種類以上のロータは使用できません。

- *1 コーニングのコニカル管(No.431123)で、クッション(No.431124)が必要です。
- *2 ステンレス管(コードNo.052-1530 ¥295,000/2個セット)が使用できます。
- *3 ヘララボ1,000mLボトル(カタログNo.253562, 253565 PC製, カタログNo.253572, 253575 PPCO製)、ナルジーン1,000mLボトル(カタログNo.3120-1000 PPCO製, カタログNo.3122-1000 PC製)が使用できます。
- *4 2分割型のチューブラックです。

ロータの耐用回数・耐用年数

- 遠心機の回転体であるロータやバケットは、ステンレスやアルミといった金属材料で作られています。
- 金属の板を何回か曲げたり伸ばしたりすると、ポキッと折れてしまいます。これがいわゆる金属疲労です。
- ロータやバケットは高速で回転するために、この「曲げたり伸ばしたり」を繰り返しており、ある一定回数に到達すると金属疲労によって破断してしまいます。
- 安全にご使用いただくために、耐用回数・耐用年数に達したロータは交換をお願いしています。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

安全に対する取り組み

- 開発段階でプロトタイプを作り、実際の使用条件にあわせて耐久テストを実施しています。耐久テストをクリアしたものが次のステップに進めます。
- 耐久テスト後、さらにプロトタイプを作り、実際のユーザー様の現場でフィールドテストを実施しています。終了後にユーザー様からフィードバックをいただき、商品に反映させています。
- 出荷前の検査は熟練の技術者が行っています。実際に遠心して音や振動を人間が感じるなど、一台一台丁寧に検査しています。

